

【最近のこれはお見事！】『美しい絵の崩壊』 完璧な人々にかこまれながら、それが崩壊していくそうで…、この題名はうまいと思う。

【最近のこれはお見事！】『美しい絵の崩壊』 完璧な人々にかこまれながら、それが崩壊していくそうで…、この題名はうまいと思う。

シネマズライフ

たかぎ りおん
貴樹 諒音

2014年4月25日発行 第60号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

映画の風景 日本の風景

※ 神奈川県 大浦海岸 ※



海岸の傍らに静かに立つ「メゾン・ド・ヒミコ」。そこには「ゲイ」として生きた人々が最後まで生きようとする静かな場所だ。人々は夏になると、涼しさを求めて海に行く。海風は都令の仕事などに疲れた人々の心を癒してくれる場所なのだ。

糸を引くように...

その上、卑弥呼は突然の沙織との再会に喜ぶ風でも通ううちに沙織はホームの人達に好意を持つようになるのだが、ある日意外な

昔・『メゾン・ド・ヒミコ』という映画があった。こんな映画だ。○Lの沙織は、3年前に癌を患った母の為に借入した入院費と手術費で借金を抱えてしまいいふと・風俗で働こうかな...なんて、虚脱感満載の生活をしてた。そんな頃、彼女の目の前に岸本春彦という男が現れる。実は、沙織の父は、沙織の母と別れた後、ゲイバー「卑弥呼」の卑弥呼ママになり、今は大浦海岸近くで「メゾン・ド・ヒミコ」という老人ホームを経営しているのだが癌で余命わずかなのだという。春彦は卑弥呼の恋人で、沙織と卑弥呼の関係を修復を目論んでいた。沙織は父に嫌悪感を抱いていた目当に毎週・日曜日に通う事に。ホームには、ユニークなゲイ達が集まり、それぞれそれぞれの事情を抱えながら生きていた。その上、卑弥呼は突然の沙織との再会に喜ぶ風でも通ううちに沙織はホームの人達に好意を持つようになるのだが、ある日意外な

【最近のこれはまずいぞ！】『惨殺のサイケデリア』

サイケデリアとは、『サイケデリック』から出る『LSD』などの幻覚剤によってもたらされる心理的感覚や機々々々『惨殺』を派手にされてもねえ。

人間は結局、目で見えた事しか信じない？件

中編

どういふ不思議かというと、赤道の真上では力が入らないとか、釘？みたいな細い台の上に卵を立たすのは「実に簡単！」とか、目をつむると赤道をまっすぐ歩けないとか...

しかし！行ってみたら人のプログなどを見てみると卵は立てられない人は結構いたみたいだし、目をつぶったなら誰だっでどこだっで真つ直ぐ歩けないし...。やっぱりマジック？でも・やっぱり桶の水の流れ方が変わるという現象は、テレビでの映像で、しっかり見せられると本当だと確信してしまっている私なのだ。



観客に向かってピストルを撃つて驚いた観客も多かったとか。以下次号。

いずれにしても、やっぱり自分の目で見た結果というものは強烈。『マジック』であれ『真実』であれ、信じてしまふのは致し方ないのだろうか。

思えば、映画黎明期の一八九三年にリュミエール兄弟が上映した『列車の到着』（単に蒸気機関車の到着を映像で映しただけのもの）を見て逃げようとした観客も大勢いたそう。初めて見る物には人は信じてしまうものなのだろう。この映画を皮切りに、始めてのSF映画『ジュール・ヴェルヌの月世界旅行』が公開され、その翌年早くもアメリカで、初の西部劇映画として『大列車強盗』が公開され、ガンマンが観客に向かってピストルを撃つて驚いた観客も多かったとか。

シネマズライフ—cinemaz-life— 60号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《チャンネルNECO》

『少年メリケンサック』

《日本映画専門チャンネル》

『綱引|いちゃった!』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(__)m ダウンロードで鑑賞できます。 m(__)m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

\$×\$

電子書籍プラットフォーム：ブックログのプバー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.